

# 健康アドバイス



薬師寺 公一 医師  
(吉備医師会から)

新型コロナの感染が続いており、不安な日々を過ごされていることと思います。このような状況で心配されているのが、医療機関の受診控えや、検診の受診控えです。乳がん検診の受診者数は国や県で集計されているので、数字で何割減っていますとお伝えできる段階ではないのですが、どこの施設でも検診受診者は減っていると聞きます。

## 今月のテーマ 乳がん検診

### With コロナ禍で～がん検診は必要な外出です～

検診の受診控えが起きている今の状況が続くと、早期発見する機会を逃した人が、進行がんとなって受診するようになるのではなからうかという危機感が検診関係者の共通認識です。

乳がんの場合、早期がんで亡くなる人はほとんどいませんが、進行がんになるとそうはいきません。亡くなる人もいますし、亡くならないよう、つらい抗がん剤の治療を受けないといけなくなります。

乳がんは、早期に見つけることが可能ながんなのですが、そのためには検診が欠かせません。

エコーはまだ正式には集団検診に取り入れられていませんが、マンモグラフィと並んで、早期乳がんを見つけ出す大きな武器となります。いずれは集団検診で、エコー検査とマンモグラフィ検査が同時、あるいは隔年で行われるようになるのではないかと思います。

集団検診では、精度管理の問題で行われなくなりましたが、視触診も極めて大事な検査です。月に一度は自己検診(視触診)を行い、検診も適切な間隔できちんと受けて、乳がんで亡くなることのないようにしましょう。

問い合わせ 健康医療課健康増進係 ☎ 0866-92-8259

# 安全・安心 のすすめ

安全な運転を確保するためには、車同士の円滑なコミュニケーションを図ることが重要です。相手の顔が見えず、言葉による伝達もできない運転時には、道路交通法に定められたウインカーによる合図を的確に出すことで、自分の車の動きを相手に知らせることができます。

自動車の運転中、右左折をするときにはその30メートル手前で合図を出すこと、進路変更を

## 思いやりのある運転を

するときにはその3秒前に合図を出すことが法で定められています。合図と同時にハンドルを切ることや進路変更をすることは、違反となります。

歩行者に対しても思いやりのある運転を心がけましょう。横断歩道を渡ろうとする歩行者がいる場合は、必ず横断歩道の手前(停止線がある場合は停止線の手前)で止まってください。横断歩行者妨害は違反となります。

信号機のない横断歩道には、標識(写真上)や予告表示(写真下)があります。横断歩道の手前で減速していれば、余裕をもって停止することができます。



横断歩道標識



横断歩道予告表示

監修・問い合わせ 総社警察署 ☎ 0866-94-0110

## 全国屈指福祉会議 福祉先駆都市の実現へ

8月30日、市独自の重点福祉施策を協議する全国屈指福祉会議が総合福祉センターで開催されました。

会議では、ヤングケアラー支援や子ども虐待ゼロ、ひきこもり支援など、分野別の9部会が今年度の重点施策について現況や課題を報告。出席した各部会の有識者からは、今後実施すべき取り組みなどの意見が出されました。

意見を基に、来年度の目標や重点施策をとりまとめた福祉王国プログラム2023(案)を作成します。

問い合わせ 政策調整課 ☎ 0866-92-8213



複合化する福祉課題への対応を議論



職員として勤務するチジェンコさん(写真中央)

ロシアによる侵攻が続くウクライナから避難してきたチジェンコ・アロナさんが8月25日、総社市で暮らし始めました。市がウクライナからの避難民を受け入れるのは初めてです。

市は、避難民への支援として、市営住宅を提供するほか、生活用品の準備、一時金30万円の支給、外国人コミュニケーションと連携した交流支援などを行います。チジェンコさんは、市の会計年度任用職員として9月5日から勤務を開始。現在、市が所有する美術品の展示業務の補助のほか、市内小中学校でウクライナの現状と平和の大切さを伝える講話などを行っています。

## 住居や雇用など総社流で支援

問い合わせ 人権・まちづくり課国際・交流推進係 ☎ 0866-92-8242

## ウクライナ避難民を受け入れ

## こうりつやかんちゅうがく 公立夜間中学のニーズ調査を行います

16歳以上の中学校を卒業していない人などで、平日の夜、「公立夜間中学」で授業を受けたいと思っている人がどのくらいいるか調査をします。

**回答方法** 電話、ファクシミリ、メールまたは調査用紙の持参か郵送のいずれか。調査用紙は市ホームページからダウンロードするか、学校教育課、市図書館、各公民館で受け取れます

**調査期限** 10月21日(金)  
**回答先・問い合わせ** 学校教育課 ☎ 0866-92-8358、ファクシミリ 0866-92-8397、メール ed-gakkyo@city.soja.okayama.jp、〒719-1192 中央一丁目1番1号



## こうりつやかんちゅうがく 公立夜間中学とは

外国人を含む16歳以上で中学校を卒業していない人のほか、病気や不登校、家庭の事情などで義務教育を十分に受けられなかった人が通う中学校です。平日の夜間に毎日4時間程度、昼間の中学校と同じ教科(国語、社会、数学、理科、音楽、保健体育、英語など)の授業を行います。授業料は無料で、3年間で全ての課程を修了すると卒業となります。

現在、市に公立夜間中学はありません。調査の結果は今後の取り組みの参考にします。